

個人情報保護法の改正がもたらすビッグデータビジネス、クラウドサービスへの影響と国境を越えた個人情報の取得・移転の法的留意点

●日時● 2014年11月25日(火) 13:30~16:30

●会場● 企業研究会・セミナールーム(東京・麹町) 麹町31MTビル 2F
千代田区麹町5-7-2 03-5215-3511

ご講演者 柴野 相雄 氏 TMI 総合法律事務所 弁護士

【略歴】1998年3月慶應義塾大学法学部法律学科卒業、2001年4月最高裁判所司法研修所入所、2002年10月TMI 総合法律事務所勤務、2010年6月ワシントン大学ロースクール卒業(LL.M., Intellectual Property Law and Policy コース)、2010年9月サンフランシスコのモルガン・レイス&パッキアス法律事務所勤務、2011年7月TMI 総合法律事務所復帰。2014年1月パートナー就任。

ご講演者 山郷 琢也 氏 TMI 総合法律事務所 弁護士

【略歴】2007年3月慶應義塾大学法学部法律学科卒業、2007年4月最高裁判所司法研修所入所、2008年9月TMI 総合法律事務所勤務、2011年11月総務省総合通信基盤局電波部電波政策課へ出向(無線通信を含む通信政策の立法化に従事)、2014年2月TMI 総合法律事務所復帰。

ご講演者 柘植 寛 氏 TMI 総合法律事務所 弁護士

【略歴】2001年3月東京大学文学部歴史文化学科卒業、2001年4月より2007年3月まで株式会社インターネットイニシアティブ勤務、2010年3月東京大学法科大学院修了、2010年11月最高裁判所司法研修所入所、2012年1月TMI 総合法律事務所勤務。

●参加対象● 法務・総務部門、セキュリティ関連部門、経営企画部門、マーケティング関連部門のご担当者

◆ 開催にあたって

2015年に予定されている個人情報保護法の改正において、パーソナルデータの利活用を推進する観点から、個人情報としての保護対象の明確化が検討されているほか、個人情報の海外移転に関する法改正も併せて行うことが明らかにされています。また、近年、ビッグデータビジネスの隆盛、クラウドサービスのビジネスシーンへの導入の高まりに伴い、ビッグデータやクラウドサービスを利用する企業において、個人情報も含む膨大なデータをクラウドシステムで管理するケースや、クラウドサービスプロバイダーが国外のデータセンターや再委託先を利用することにより、意図せず個人情報を国外に移転させる結果となっているケースが増えております。さらに、Eコマースのグローバル化に伴い、海外居住者の個人情報を日本企業が取得する機会も増えております。

本講座では、個人情報の海外移転について具体例に触れつつ、個人情報保護法の改正案の概要について、ビッグデータ、準個人情報、匿名化などのトピックと併せて説明するとともに、クラウドサービスを利用する事業者が、個人情報保護法の改正に伴い留意すべき、セキュリティ上、ガバナンス上の法的問題点を説明いたします。また、Eコマースビジネスのグローバル化に伴い、Eコマース事業者が海外から個人情報を取得するにあたって留意すべき海外の法制度の概要(米国・EUを中心に)についても説明いたします。

《詳細は裏面をご覧ください》

●受講料● 1名(税込み、資料代込)

正会員	32,400円	本体価格 30,000円
一般	35,640円	本体価格 33,000円

●申込書に所定事項ご記入の上、下記担当者あて FAX または E-mail にてお送りください。後日(開催日1週間~10日前までに)、受講票・請求書をお送り致します。

●会員企業のご確認、その他セミナーに関するご不明な点につきましては、当会ホームページより〔TOP〕→〔公開セミナー〕→〔よくあるご質問〕をご参照下さい。

●最少催行人数に満たない場合は、中止とさせていただきます。ご了承ください。

*お申込み後のキャンセルは、原則としてお引き受けいたしかねますので、お申込者が出席できない場合、代理の方のご出席をお願いします。

一般社団法人 企業研究会 第3研究事業G
担当：宇田川 E-mail: udagawa@bri.or.jp
〒102-0083

東京都千代田区麹町5-7-2 麹町31MTビル2F
TEL 03-5215-3512 FAX 03-5215-0951



企業研究会 セミナー事務局宛

FAX 03-5215-0951

141589-0313		2014.11.25(火)	
申込書 個人情報保護法の改正がもたらすビッグデータビジネス、クラウドサービスへの影響と国境を越えた個人情報の取得・移転の法的留意点			
会社名			
住所	〒		
TEL		FAX	
ご氏名	フリガナ	所属 役職	
Eメール			
ご氏名	フリガナ	所属 役職	
Eメール			

*お客様の個人情報は、本研究会に関する確認・連絡、および当会主催のご案内をお送りする際に利用させていただきます。

13:30

1. 日本の個人情報保護法制について

- (1) 個人情報保護法の現状と課題
- (2) 個人情報保護法の改正案の概要
- (3) ビッグデータと「準個人情報」
- (4) 個人情報の海外移転
- (5) 改正による影響

2. 個人情報保護法の改正とクラウドサービス

- (1) クラウドサービスと個人情報保護法の現状
- (2) 個人情報保護法の改正によるクラウドサービスへの影響
- (3) 個人情報保護法改正への対応策

3. 事例検討

～海外移転を中心として～

(1) 事業者内越境移転

例：日本のクラウドサービス事業者が新たに国外にデータセンターを構築して、保有する個人情報を全て移転する場合

(2) 越境委託

例：日本の事業者が海外のクラウドサービス事業者と契約して個人情報を含むデータの管理を委託する場合

(3) 越境共同利用

例：日本の親会社と海外の子会社とがお互いが有する顧客情報等の個人情報をクラウド上で共同して利用する場合

(4) その他の事例

- ・越境第三者提供
- ・越境事業承継
- ・越境再移転

4. Eコマースのグローバル化がもたらす国外からの個人情報の取得・移転と留意点

～米国・EUを中心に～

16:30

5. 質疑応答・個別質問